



Monthly

さいがただより

National Hospital Organization Saigata Medical Center

2018年12月 Vol.21



冠雪した妙高戸隠連山

発行：独立行政法人国立病院機構 さいがた医療センター 院長 下村 登規夫 <http://www.saigata-nh.go.jp/>
〒949-3193 新潟県上越市大潟区犀潟 468-1 TEL:025-534-3131 FAX:025-534-4824

〈基本理念〉「良い医療を安全に、心をこめて」

新潟の自然

さいがた医療センター 院長特任補佐 村上 優

東京に出た折に国立新美術館で東山魁夷の展覧会を観に行きました。開館前に着いたのに入り口は長蛇の列。福岡の国立歴史博物館でも同じ展覧会を見たのですが、その図式化した日本の自然美が無性に懐かしく思えての再訪です。森、山、道、峠、鹿、馬、それに春夏秋冬の彩を触れて心が静かになっていきます・・・が、この人の多さはなんだろう。上越に来て半年、妙高戸隠連山周辺の自然に親しみました。東山魁夷の図式化して親しみ深く表現された自然は上越そのものです。都会の人々も日本の自然を枯渇しているのに、そうであれば生の日本海の荒波（唐招提寺壁画）、頸城平野の川と稲田、そして山々に囲まれた生活をすれば絵の世界をこころより体験し楽しめるのにと。

さいがた医療センターの精神科医療は順調に診療を始めています。外来も多くの利用者に受診していただいています。入院部門も急性期治療のソフト救急、措置入院などのハード救急、治療抵抗性の難治疾患、脳神経内科との連携でこそ触れる稀な器質性精神疾患など多岐にわたります。地域に出かける医療にも取り組み、地域支援者を含めた多職種チーム医療が普通のこととして広がりました。依存症専門医療は我が国のアルコール医療センターである久里浜医療センター出身の佐久間医師がスタートさせました。治療抵抗性統合失調症治療薬クロザピンは必要な人にすべて届けるべく、病院間連携を作りたいと思っています。

安定して医療を維持するには、しっかりした医療者の存在が不可欠です。多くの専門医は東京を中心に都会に住んでいます。東山魁夷が表現する豊かな自然を体験できるこの地でこそ、楽しめる豊かさがあるのにとふと思いました。

Content

1 P...○新潟の自然

2 P...○アクション（依存症）診療部門

○クロザピンの治療状況

○放射線画像診断の受入（共同利用）

○デイケア

○重症心身障がい医療（ショートステイ）

○神経難病医療

○認知症医療

○訪問看護

アディクション(依存症)診療部門

精神科診療部長 佐久間 寛之

当院では平成30年9月より依存症治療プログラムを開始しました。お酒の問題だけでなく、違法薬物や処方薬依存、ギャンブル依存など、依存症全般を対象に診療を行っています。ご本人、ご家族からのご相談はもとより、行政機関からのケース相談にも対応しております。

また発達障害・高次機能障害の診療も行っております。当院では精神科医・臨床心理士による検査とアセスメント、多職種チームによる介入を行っています。また高次機能障害については、脳神経内科と精神科が連携体制を取っています。お困りの方、どうぞお気軽に受診相談のお電話をください。

クロザピンの治療状況

薬剤科

平成30年8月から治療抵抗性統合失調症の患者さんに対してクロザピン治療を開始しました。クロザピン治療前は抗精神病薬を複数服用していた患者さんもクロザピンのみの単剤となり、服用する際の負担が少なくなりました。また治療経過も良好です。

平成30年11月新規の症例は4例、累計14例です。(11月30日現在)

神経難病医療

脳神経内科

当院の脳神経内科は80床あり、主にパーキンソン病・脊髄小脳変性症・多系統萎縮症・筋萎縮性側索硬化症の薬物調整・リハビリテーション目的の入院を受け入れています。

また、地域包括ケアシステムの実現に向けて退院支援に力を入れており、多職種間で協働するためにカンファレンスの充実を図り、患者さんにより良い援助・支援の提供を心がけています。地域における神経難病中核病院としての機能充実に努めています。

空床情報:12月1日現在 10床

放射線画像診断の受入(共同利用)

診療放射線科

当院は、CT(80列)、MRI(1.5T)、そして上越地域では数が少ないSPECT装置を有しております。また、放射線画像診断医が常勤でおりますので、検査結果がすぐにわかります。

この画像診断体制で、国立病院機構の役割の1つ“地域での医療の提供”の一環として、地域の医療施設からの検査依頼もお受けしています。お急ぎの場合には当日検査にも対応しています。ぜひご利用ください。

平成30年11月実績:MRI-7件、CT-6件、SPECT-0件

認知症医療

心理療法室

精神科と脳神経内科及び内科の各担当医師が連携して、幅広い視点から原因となる病気の特定に努めております。

また、当院にはCTスキャン、MRIが設置されており、診療放射線技師や読影をする放射線画像診断医が常駐しておりますし、脳波計を用いたより精密な検査や臨床心理士による神経心理学検査も実施可能です。お気軽にご相談ください。

デイケア

リハビリテーション科

当院では、社会生活機能の回復を目的として難病や精神障がいを持つ人のデイケアを実施しています。

難病デイケアは、毎週月・水・木に実施しており、身体機能の維持・向上だけでなく、仲間づくりも支援しています。

精神デイケアは、毎週月曜日から金曜日まで、精神障がいの回復途上にある人が社会の中で自立した生活ができることを目指して実施しています。見学や相談、参加希望の方はお気軽にご相談ください。

訪問看護

看護部

地域で安心して生活していただくために入院時から関わらせていただき、医師、ケースワーカー、作業療法士と連携しながら、病状や服薬に関する支援、家族への支援など、利用者の方に必要な支援を行っています。訪問は看護師の他、必要に応じてケースワーカーも同行し、書類作成や社会資源の利用などのご相談についても支援させていただきます。

重症心身障がい医療(ショートステイ)

療育指導室

当院の重症心身障がい病棟では、「医療型短期入所」(通称:ショートステイ)の受け入れを行っています。

当院のショートステイは、在宅で生活されている重症心身障がい児者を対象に、申込み頂いた一定期間を病棟でお過ごし頂き、食事の他、ご利用の曜日等によっては入浴や日中活動も提供しています。また、日帰り利用や他の通所事業所の利用後に宿泊を伴う利用等も可能となっています。

利用される方や地域のニーズ等も取り入れ、利用しやすいサービスが提供できるよう取り組んでまいりますので、お気軽にお問い合わせください。

11月の延べ利用日数:19日



外来担当医表

←こちらのQRコードより
ご覧いただけます